

報道関係各位

2025年5月23日

「すべては子どもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

熊本県御船町と子育て支援に関する協定を締結 ～地域活性化と子育て支援の充実に向けた連携～

当社グループは、2025年4月30日(水)、熊本県上益城郡御船町(町長:藤木正幸)との間で、相互の連携を強化し、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進することで一層の地域活性化及び子育て支援や児童の育成の充実を図ることを目的として、包括連携協定を締結しました。

御船町は、阿蘇外輪山のみもとに広がる、自然豊かで、歴史ある町並みと美しい景観が調和した町です。日本で初めて肉食恐竜の化石が発見された場所としても知られています。

自然あふれる環境の中で、御船町は、「御船町子育て全力応援!!」を掲げ、妊娠期から18歳までの子どもとその家庭を全力でサポートしています。育児用品券の支給や子ども・子育て支援事業における利用料金負担の軽減などの経済的支援に加え、子ども預かりサービスのマッチングなど、町独自の取り組みを積極的に展開しております。これにより、子どもたちの健やかな成長を支え、子育てを幅広くサポートする体制を整えています。

当社グループは、バイリンガル保育園、モンテッソーリ式保育園、スポーツ保育園の運営、課題解決型のプログラム STEAMS 保育・学童や英語、体操、音楽、ダンス教室などの様々なプログラムを提供し、「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」の実現を目指しております。

今般、子育て支援及び児童の育成の一層の充実に向け、体験プログラムやイベント等の企画・開催や、子育て支援に関わる様々な事項について、御船町と当社が相互に緊密に連携し融合することで、子どもたちを取り巻く様々な社会問題の解決を図るとともに、未来(あす)を担う子どもたちのために対応してまいります。



御船町藤木正幸町長(左)と当社代表取締役社長坂井徹(右)

■御船町について■

熊本県の中央に位置する御船町(2025年4月時点 人口17,314人)は、自然豊かで、歴史ある町並みと美しい景観が調和した町です。御船町では、「御船町子育て全力応援!!」を掲げ、各種経済的支援や子ども預かりのマッチングなど、町独自の取り組みを積極的に展開し、妊娠から18歳までの子どもと子育て世帯を幅広く支援し、安心して子育てができるまちづくりに力を入れています。

町長: 藤木 正幸

詳細はこちら(<https://www.town.mifune.kumamoto.jp/>)

■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援 最大手企業(東証プライム市場・証券コード 2749)です。運営施設数はグループ全体で345施設(2025年4月1日現在)となります。当社グループでは、子育て支援に関する様々な事業を展開しております。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本部経営企画部 広報 IR 課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: jphd_pr@jp-holdings.co.jp / <https://www.jp-holdings.co.jp/>